

豊川ごみ減量かわら版

正しい資源の出し方にご協力をお願いします！

資源として回収したものに異物の混入が増加しています。
資源として利用するために分別の作業が増えるだけでなく、針などが
入っていると分別作業者にも非常に危険となります。



出し方ワンポイント

①缶はつぶさないで！

集めた施設で、缶は、アルミ缶とスチール缶に選別機で分別します。
つぶしてあると機械につまってしまいます。



②ペットボトルはつぶして！

※**キャップははずして可燃ごみ！**

ペットボトルは網で回収しています。網の中に沢山入れられるよう
つぶしてください。

キャップは可燃ごみで出してください。



③びんのふたはとって、軽く水ですすいで！

※**金属製のふたは資源、プラスチック製のふたは可燃ごみ！**

資源に出すものは、軽くすすいできれいな状態を出してください。

ふたがついていると、集めた先でふたを取るための作業が増え、結果的に余分に
費用が掛かります。出す時に分別すれば、時間も経費も削減できます。金属
のふたは、金属・缶類。プラスチックのふたは燃えるごみへ。



ごみの減量にご協力をお願いします！